

## ぼくの学校

## わたしの学校



### 西白河郡東村立釜子小学校

六年 飛知和 豪

校長 村越 亮  
児童数 393名

わたしたちの釜子小学校は、白河市の東方十八キロの東村にあり、北側を阿武隈川が流れています。校舎は、校歌に歌われている矢武川と水田が見わたせる小高い丘に建っています。

釜子小は明治七年に開校されてから創立百一十周年の歴史を持つ古い学校です。

わたしたちの学校には「がんばる子ども」「考える子ども」「助け合う子ども」の三つの大きな目標があつて、毎日学習や運動にがんばっています。校舎のまわりにいろいろな種類の木がととてもたくさんあり緑にめぐまれています。また全校緑の日が決められていて、クラスごとに力をあわせて美しい花だん作りにはげんでいます。一人一鉢運動をおこなっていて、菊の花を育てています。それで今までに何回もいろいろな賞をいただいています。

釜子小の特色はいろいろありますが「ゆたかな時間」を利用して行っています。

る集会活動もそのひとつです。「このぼり集会」「七夕集会」「お月見集会」「豆まき集会」「ひなまつり集会」などがあります。七夕集会は七夕かざりを作って、短冊にねがいごとを書いて下げたり、歌を歌ったりゲームをしたりします。七夕のスライドを見たりお話を聞いたりして楽しい時間を過ごします。

次に自慢できることの一つに、あいさつがととてもよくできることがあげられます。

いつでも、どこでも、だれにでも、元気よくあいさつのできるのだから村の人達から釜子小の子供

たちは、「あいさつがととてもじょうずだ」とほめられます。また給食がおいしいことも自慢できることの一つです。おと年は、文部大臣賞をいただきました。給食の先生と三人のおばさんがたがいつしようにけんめい作って下さる給食を残さず楽しく食べています。



クラスごとにみんなで花壇づくり



ゆたかな時間を利用した「ひなまつり集会」

それから僕たちの学校にはマラソンコースがあります。校舎の周りを一周すると五百メートルになり、冬の業間活動にとり入れて体力作りにはげんでいます。

全校生徒三百九十三人が、力をあわせて楽しい学校生活がおくれるようにがんばっています。そして先輩たちの築いてきた伝統を受けついで守り、すばらしい学校になるように努力していきます。